

平成 25 年度

# I 事業報告書

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## I 事業報告書目次

### 平成 25 年度事業報告書

<b>I 公益目的事業(定款規程上事業)の実施状況について</b> .....	1
1 市町村に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号).....	1
2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号).....	3
3 市町村振興助成事業(定款第 4 条第 1 項第 3 号).....	3
4 市町村職員研修・人材育成事業(定款第 4 条第 1 項第 4 号).....	3
5 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号).....	6
<b>II 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の広報活動について</b> .....	6
<b>III 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の収納状況について</b> .....	7
<b>IV 会議等の概要について</b> .....	8

# 公益財団法人奈良県市町村振興協会

## 平成 25 年度事業報告書

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

本協会は、奈良県の市町村の健全な発展と振興を支援し、県民福祉の増進に資することを目的とするため、市町村振興宝くじの収益金およびその運用益を活用して各種事業を展開しているが、平成 25 年度については、次の事業を行った。

### I 公益目的事業(定款に規定する事業)の実施状況について

#### 1 市町村に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号)

県内市町村の起債事業で緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業等に対し、次のとおり長期貸付を行った。また、貸付している市町村からは元利金の償還があった。

#### ○平成 25 年度貸付実績及び貸付利率について

貸付日	貸付金額	貸付利率	貸付事業数
平成 25 年 5 月 25 日	299,000 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 12 年償還(据置 2 年) 0.3% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	5 市 - 11 事業
平成 25 年 5 月 30 日	14,400 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	1 市 - 2 事業
平成 26 年 3 月 25 日	210,500 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	2 市 - 4 事業 3 組合 - 9 事業
平成 26 年 3 月 27 日	18,000 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	1 市 - 2 事業

#### ○貸付先市・一部事務組合一覧

償還年数	市町村・ 一部事務組合名	事業名	貸付金額(円)
5 年(据置 1 年)	奈良市	無線設備整備事業	200,000
	大和高田市	一般廃棄物処理事業(清掃運搬施設)	4,400,000
	大和郡山市	給食センター第 2 整備事業	20,900,000
	大和郡山市	消防救急無線デジタル化事業	3,900,000

5年(据置1年)	大和郡山市	消防救急無線デジタル化事業	10,700,000
	天理市	一般廃棄物処理事業(清掃運搬施設)	9,600,000
	天理市	農業基盤整備促進事業	6,300,000
	山辺広域行政事務組合	消防救急無線デジタル化事業	21,000,000
	山辺広域行政事務組合	消防救急無線デジタル化事業	7,400,000
	中和広域消防組合	消防救急無線デジタル化事業	16,500,000
	中和広域消防組合	消防救急無線デジタル化事業	5,700,000
	中和広域消防組合	消防防災設備整備事業	27,000,000
	中和広域消防組合	消防防災設備補助金事業	15,300,000
	香芝・広陵消防組合	消防救急無線デジタル化事業	10,900,000
	香芝・広陵消防組合	災害対応特殊水槽付ポンプ車整備事業	33,200,000
	香芝・広陵消防組合	災害対応特殊救急自動車整備事業	13,500,000
	12年(据置2年)	大和郡山市	学校教育施設等整備事業(土地)
15年(据置3年)	奈良市(2回)	西大寺駅北地区整備事業	15,000,000
	奈良市(2回)	JR 奈良駅南特定土地区画整理事業	87,100,000
	奈良市	史跡大安寺旧境内保存用地取得事業	4,400,000
	奈良市	史跡大安寺旧境内保存整備事業	2,000,000
	奈良市	平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業	22,600,000
	天理市	一般補助施設等整備事業(区画整理)	4,800,000
	天理市	区画整理事業	11,700,000
	桜井市	公営住宅建設事業	6,300,000
	宇陀市	合併特例事業(ワールドメイプルパーク整備)	31,000,000
合計 28事業(6市3一部事務組合)			541,900,000

○元利金の償還状況について

区分	償還日	償還額(元金)	償還額(利息)
上期分	平成 25 年 9 月 24 日(火)	310,253,000 円	26,982,456 円
下期分	平成 26 年 3 月 24 日(月)	310,253,000 円	25,800,543 円
合 計		620,506,000 円	52,782,999 円

2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号)

奈良県から交付される市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)の収益金の一部(200,000 千円)と新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金の全額を、地方財政法第 32 条にかかる事業を実施する県内の全市町村に対して交付した。

なお、交付金の配分基準は、均等に配分する均等割 50%と各市町村の人口数に応じて配分する人口割 50%の割合に基づいて交付した。(交付日 平成 26 年 2 月 24 日)

〈交付総額 403,330,000 円 (サマー:200,000,000 円、オータム:203,330,000 円)〉

3 市町村振興助成事業(定款第 4 条第 1 項第 3 号)

県内市町村が共同で実施する事業及び市町村の広域的な振興に資する事業に対し助成を行う事業であるが、今年度は対象となる案件がなかったため実施していない。

4 市町村職員等研修・人材育成事業(定款第 4 条第 1 項第 4 号)

本協会の事業の柱として下記事業を行った。

(1) 市町村職員研修事業(経費総額:19,035,306 円)

市町村及び一部事務組合等の一般職員を対象に市町村職員の能力と資質を涵養することにより、「市町村の健全な発展」と行政サービスの向上に資するため、「一般階層別研修」「専門研修」「県合同研修」の「集合研修」を行った。

○平成 25 年度研修実施状況総括表

区分	研 修 名	日数 (延べ)	実施期日	修了者数 (延べ)
階 層 別 研 修	新規採用職員研修(第一部) 〈4 日間×5 回〉	20	平成 25 年 4 月 9 日～5 月 17 日	303 名
	新規採用職員研修(第二部) 〈2 日間×4 回〉	8	平成 26 年 1 月 16 日～2 月 5 日	229 名
	中堅職員研修	3	平成 25 年 6 月 25・26・28 日	33 名
	係長研修	3	平成 25 年 10 月 1・2・4 日	38 名
	新任課長補佐級職員研修	3	平成 25 年 7 月 2・3・5 日	33 名
	管理者研修	3	平成 25 年 7 月 16・18・19 日	9 名

専門実務研修	法学研修(民法)	4	平成 25 年 11 月 19・20・26・27 日	16 名
	法学研修(地方自治法)	2	平成 25 年 10 月 24・25 日	22 名
	法学研修(行政法)	2	平成 26 年 2 月 13・14 日	24 名
	自治体法務(法制執務)研修	2	平成 25 年 9 月 18・19 日	33 名
	固定資産税(家屋)評価実務研修	2	平成 25 年 7 月 8・10 日	39 名
	税務職員研修(中堅)	2	平成 25 年 9 月 5・6 日	19 名
	税務職員研修(管理・監督者)	1	平成 25 年 8 月 5 日	19 名
	契約事務研修(基礎)	2	平成 25 年 6 月 13・14 日	101 名
	契約事務研修(応用)	2	平成 26 年 3 月 18・19 日	35 名
	地方公会計の基礎実務研修	2	平成 25 年 11 月 7・8 日	52 名
	滞納整理実務研修 (滞納処分できない債権)	2	平成 25 年 6 月 20・21 日	54 名
	滞納整理実務研修 (滞納処分できる債権)	2	平成 25 年 10 月 15・16 日	34 名
	簿記入門研修〈2 日間×2 回〉	4	平成 25 年 6 月 10・11 日 平成 25 年 10 月 8・9 日	138 名
	建築技術系職員研修	2	平成 25 年 6 月 6・7 日	29 名
	土木技術系職員研修	2	平成 25 年 7 月 24・25 日	46 名
	文書作成力向上研修	1	平成 25 年 5 月 21 日	39 名
	女性職員エンパワー研修	2	平成 25 年 8 月 1・2 日	23 名
	カウンセリング研修	2	平成 25 年 7 月 11・12 日	24 名
	実践 OJT 研修	2	平成 25 年 5 月 23・24 日	24 名
	ディベート能力養成研修	2	平成 25 年 8 月 27・28 日	30 名
	アカウントビリティ研修	2	平成 25 年 11 月 14・15 日	33 名
	パソコン研修(アクセス基礎) 〈2 日間×2 回〉 ※	4	平成 25 年 9 月 9~12 日	67 名
	パソコン研修(エクセル応用) 〈2 日間×2 回〉 ※	4	平成 25 年 9 月 13・17~19 日	65 名
パソコン研修(アクセス応用)※	2	平成 25 年 9 月 20・24 日	25 名	
パソコン研修(パワーポイント基礎)※	2	平成 25 年 9 月 25・27 日	23 名	
※ パソコン研修は 1 講座としてまとめている。				

県・市町村合同研修	一目で分かる図解表現の 技術研修〈1日間×2回〉	2	平成25年10月31日 平成26年1月16日	36名
	現場で活用するクレーム対応の技 術研修〈1日間×2回〉	2	平成25年12月6日 平成26年1月9日	33名
	対人関係力向上研修 〈1日間×2回〉	2	平成25年10月25日 平成25年11月22日	31名
	折衝・交渉力向上研修 〈1日間×2回〉	2	平成25年10月15日 平成25年12月10日	21名
<b>合 計(32講座)</b>		<b>104</b>		<b>1,780名</b>

(2) 市町村職員外部研修派遣助成事業

専門的かつ実務的な研修を実施している財団法人全国研修財団(JAMP、JIAM)及び全国建設研修センターの研修について、市町村職員等が受講する際にかかる研修経費を全額(JAMP・JIAM)もしくはその一部(全国建設研修センター50,000円)を助成した。

○平成25年度助成実績一覧

	研修実施機関名	助成交付状況
1	市町村アカデミー(JAMP)受講分	753,651円(33名)
2	国際文化アカデミー(JIAM)受講分	1,434,151円(80名)
3	全国建設研修センター受講分	645,000円(14名)
合 計		2,832,802円(127名)

(3) 市町村関係4団体研修助成事業

市町村関係4団体(奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県市議会議長会、奈良県町村議会議長会)に対し、それぞれ所属する市町村職員、市町村議会関係職員等を対象とした実務的かつ専門的な研修に要した研修経費を下記の通り助成した。

○平成25年度助成実績一覧

	団体名	助成金交付状況
1	奈良県市長会	522,751円(2事業)
2	奈良県町村会	1,500,000円(3事業)
3	奈良県市議会議長会	2,000,000円(4事業)
4	奈良県町村議会議長会	2,000,000円(3事業)
合 計		6,022,751円(12事業)

## 5 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第4条第1項第5号)

奈良県地域振興部市町村振興課の協力を得て、奈良県内市町村の各種行政データ等を掲載した「奈良県市町村要覧」の発行・配布を行っているが、平成25年度については、年度内の入札不調(印刷会社選定)により、平成26年度に印刷を行うとの連絡を受け、経費予算150,000円を未払い処理とした。

## II 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の広報活動について

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上げの実績に応じて決定されることから、次の広報宣伝活動を行った。

### ○市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)(広報宣伝経費3,154,756円)

宣伝方法	活動内容	
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に県内購入啓発チラシの折込を依頼。	実施市町村数 32市町村 (7/1または7/15発行の広報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった市町村に対し、チラシの新聞折込を実施。	実施市町村数 7市町村 (7/13朝刊の朝日・毎日・読売・産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった市町村に対し、県内購入啓発の記事掲載を依頼。	実施市町村数 5市町村
④通販チラシ新聞折込の実施	・売り場の少ない南部地域へ通販チラシの新聞折込を実施。	7/13朝刊の朝日・毎日・読売・産経各紙へ折込
⑤バス車外広告の実施	・奈良交通バスへ車外広告を掲出。	掲出期間 7/10～8/2 掲出台数 7台
⑥駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い駅を中心にポスターを掲出。	掲出期間 7/13～8/2 掲出駅数 全18駅
⑦啓発物品の作成・配布	・うちわとウェットティッシュを作成し、イオンモール2店舗にて配布。	作成個数 各3,200個 配布場所 イオンモール橿原・ならファミリー
⑧近畿府県共同事業(JR中吊り広告の掲載)	・近畿府県振興協会が共同で「かつみさゆり」を起用したポスターを作成し、JR車内への中吊り広告を掲出。	掲出期間 7/17～7/22 (各線により掲出期間に誤差あり)

○新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）（**広報宣伝経費 2,892,331 円**）

宣伝方法	活動内容	
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に県内購入啓発チラシの折込を依頼。	実施市町村数 34市町村 (9/15 または 10/1 発行の広報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった市町村に対し、チラシの新聞折込を実施。	実施市町村数 5市町村 (9/21 朝刊の朝日・毎日・読売・産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった市町村に対し、県内購入啓発の記事掲載を依頼。	実施市町村数 4市町村
④バス車外広告の実施	・奈良交通バスへ車外広告を掲出。	掲出期間 9/11～10/10 掲出台数 7台
⑤駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い駅を中心にポスターを掲出。	掲出期間 9/20～10/3 掲出駅数 全18駅
⑥啓発物品の作成・配布	・マスクと洗剤を作成し、駅前及びイオンモール橿原にて配布。	作成個数 各3,500個 配布場所 大和八木駅・大和西大寺駅・学園前駅

### Ⅲ 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の収納状況について

奈良県から交付のあったサマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじの収納状況は次のとおりであった。

#### (1)サマージャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区分		発行団体からの交付金	全国協会への納付金(10%)	本協会分(90%)
収益	サマー	372,220,292 円	37,222,029 円	334,998,263 円
	2000万	86,020,048 円	8,602,004 円	77,418,044 円
時効	サマー	18,393,117 円	1,839,311 円	16,553,806 円
	2000万	7,197,611 円	719,761 円	6,477,850 円
合計		483,831,068 円	48,383,105 円	435,447,963 円

(2)オータムジャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区 分	収 益	時 効
金 額	189,867,817 円	13,459,365 円
合計額		203,327,182 円

IV 会議等の概要について

1 評議員会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
決議の省略による定例評議員会 (みなし決議)	(提案した日) 平成 25 年 6 月 25 日(火)	(提案した議案) 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告の承認の件 第 2 号議案 平成 24 年度決算報告の承認の件 第 3 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会 評議員の辞任等に伴う補欠候補者の選任の件 ・辞任評議員 東川 裕 氏 小林 一三氏 ・就任評議員 竹内 幹郎氏 土田 敏朗氏 水本 実 氏
	(決議がなされた日) 平成 25 年 6 月 28 日(金)	第 4 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会 理事及び監事の辞任等に伴う補欠候補者の選任の件 ・辞任理事 中山 悟 氏 吉田 誠克氏 小城 利重氏 寺田 典弘氏 ・就任理事 野村 政樹氏 東川 裕 氏 植村 家忠氏 今中 富夫氏 ・辞任監事 高野 一樹氏 ・就任監事 山下 保典氏

<p>決議の省略による臨時評議員会 (みなし決議)</p>	<p>(提案した日) 平成 26 年 1 月 31 日(金)</p> <p>(決議がなされた日) 平成 26 年 2 月 12 日(水)</p>	<p>(提案した議案)</p> <p>第 1 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会 評議員の委嘱替えに伴う補欠選任候補者の推薦の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 辞任評議員 松本 宗弘氏</li> <li>・ 就任評議員 橋本 史郎氏</li> <li>・ 辞任監事 福井 常夫氏</li> </ul>
<p>第 2 回 定例評議員会</p>	<p>(日時) 平成 26 年 3 月 3 日(火) 午後 1 時 30 分</p> <p>(場所) 奈良県市町村会館 3 階 「会議室」</p>	<p>(議案)</p> <p>第 1 号議案 平成 26 年度事業計画書(案)及び 収支予算書(案)について</p> <p>(報告事項)</p> <p>報告第 1 号 諸規程の制定について</p> <p>報告第 2 号 平成 25 年度オータムジャンボ 宝くじの発売結果及び市町村に 対する配分額について</p> <p>報告第 3 号 平成 26 年度サマー・オータム ジャンボ宝くじの発売計画について</p> <p>報告第 4 号 平成 25 年度長期貸付について</p>

## 2 理事会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
<p>決議の省略による定例理事会 (みなし決議)</p>	<p>(提案した日) 平成 25 年 6 月 20 日(木)</p> <p>(決議がなされた日) 平成 25 年 6 月 25 日(火)</p>	<p>(提案した議案)</p> <p>第 1 号議案 平成 24 年度事業報告の承認の件</p> <p>第 2 号議案 平成 24 年度決算報告の承認の件</p> <p>第 3 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会評議員 の辞任等に伴う補欠選任候補者の推薦の件</p> <p>第 4 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会理事及び 監事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件</p> <p>第 5 号議案 平成 25 年度第 1 回臨時評議員会の開催の件</p>
<p>臨時理事会</p>	<p>(日時) 平成 25 年 7 月 19 日(金) 午後 3 時～午後 3 時 30 分</p> <p>(場所) 奈良県市町村会館 2 階 「特別会議室」</p>	<p>(議案)</p> <p>第 1 号議案 理事長の選定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就任理事長 東川 裕理事</li> </ul> <p>第 2 号議案 常務理事の選定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就任常務理事(再任) 川端 修理事</li> </ul> <p>第 3 号議案 常務理事に事務局長の職務を委嘱する件について</p> <p>第 4 号議案 諸規程の制定について</p>

決議の省略による臨時理事会 (みなし決議)	(提案した日) 平成 25 年 12 月 20 日(木)  (決議がなされた日) 平成 26 年 1 月 27 日(月)	(提案した議案) 第 1 号議案 平成 26 年度パソコン研修実施に伴うパソコン購入にかかる補正予算(案)
決議の省略による臨時理事会 (みなし決議)	(提案した日) 平成 26 年 1 月 21 日(火)  (決議がなされた日) 平成 26 年 1 月 31 日(金)	(提案した議案) 第 1 号議案 公益財団法人奈良県市町村振興協会評議員の委嘱替えに伴う補欠選任候補者推薦の件
第 2 回 定例理事会	(日時) 平成 26 年 2 月 17 日(月) 午後 2 時 40 分～ 午後 3 時 50 分  (場所) 奈良県市町村会館 2 階 「特別会議室」	(議案) 第 1 号議案 平成 26 年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について 第 2 号議案 諸規程の制定(案)について 第 3 号議案 評議員会の開催について

### 3 決算監査の開催状況

平成 24 年度における法人の事業活動及び財務状況について平成 25 年 6 月 20 日に当協会の 2 名の監事(福井常夫氏、石崎一登氏)より決算監査を受けた。

### 4 全国協会の会議の開催状況

全国市町村振興協会が主催する事務局長会議を始め、近畿府県の地区協会との連絡調整及び協議の場として以下の会議に出席した。

#### ■全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

##### 第 1 回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 25 年 7 月 2 日(火) 午後 2 時

場 所 全国都市会館(東京都千代田区)第 1 会議室

報告事項 平成 24 年度事業報告について

平成 24 年度決算報告について

財団法人全国市町村振興協会 定款の変更の案について

公益目的支出計画について

講 演 「NPO とまちづくり」

NPO 法人グラウンドワーク三島専務理事・事務局長 渡辺 豊博 氏

## **第2回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議**

日 時 平成 26 年 3 月 20 日(木) 午後 1 時  
場 所 全国都市会館（東京都千代田区）第 1 会議室  
報告事項 平成 26 年度事業計画について  
平成 26 年度収支予算について  
役員の選任について  
一般財団法人全国市町村振興協会定款の案の変更について  
一般財団法人への移行に伴う規程等の整備について  
講 演 「地方行財政の課題」  
総務事務次官 岡崎 浩巳 氏

## **■近畿府県地区協会の事務局長会議**

### **①近畿府県市町村振興協会事務局長会議**

日 時 平成 25 年 10 月 29 日(火) 午後 3 時 45 分  
場 所 ホテル日航奈良（奈良県奈良市） 「菖蒲」の間  
次 第 全国市町村振興協会の連絡事項について  
市町村職員中央研修所の連絡事項について  
全国市町村国際文化研修所の連絡事項について  
意見交換 平成 24 年度事業報告及び決算報告について  
各府県提出協議事項について

### **②近畿府県市町村振興協会事務局長会議**

日 時 平成 26 年 3 月 5 日(水) 午後 1 時 30 分  
場 所 おおさか市町村職員研修センター「特別研修室」  
次 第 平成 26 年度事業計画及び収支予算について  
次期地区幹事について

## 5 その他

全国市町村振興協会および全国市町村研修財団の評議員として事務局長の川端修は下記の会議に出席した。

### ■全国市町村振興協会評議員会

- ①日 時 平成 25 年 6 月 20 日(木) 午後 4 時  
議 事 平成 24 年度事業報告(案)  
平成 24 年度決算報告(案)  
一般財団法人全国市町村振興協会定款の変更の案  
公益目的支出計画(案)  
財団法人全国市町村振興協会 理事の選任(案)
- ②日 時 平成 25 年 11 月 7 日(木) 午後 4 時 45 分  
議 事 財団法人全国市町村振興協会 理事の選任(案)について

### ■全国市町村研修財団評議員会

- 日 時 平成 26 年 2 月 19 日(水) 午前 11 時  
議 事 平成 26 年度事業計画(案)  
平成 26 年度収支予算(案)  
平成 26 年度資金調達及び設備投資の見込み(案)  
「公益財団法人移行に伴う関係規程等の整備等に関する規程」(案)

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しないこととする。

公益財団法人 奈良県市町村振興協会



平成 25 年度

## Ⅱ 決算報告書

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## Ⅱ 決算報告書目次

### 財務諸表

貸借対照表	3
正味財産増減計算書	4
正味財産増減計算書内訳表	5
財務諸表に対する注記	6
附属明細書	8
財産目録	9

### 監査報告書

平成 25 年度

# 財 務 諸 表

(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会



## 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	22,435,715	22,909,523	△ 473,808
未収収益	1,989,952	0	1,989,952
流動資産合計	24,425,667	22,909,523	1,516,144
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
市町村振興積立資産	231,953,000	231,953,000	0
基金積立資産	3,298,262,289	3,043,785,928	254,476,361
退職給付積立資産	5,684,300	4,391,300	1,293,000
長期貸付金	5,581,242,000	5,659,848,000	△ 78,606,000
特定資産合計	9,117,141,589	8,939,978,228	177,163,361
固定資産合計	9,118,141,589	8,940,978,228	177,163,361
資産合計	9,142,567,256	8,963,887,751	178,679,505
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,792,903	276,759	1,516,144
流動負債合計	1,792,903	276,759	1,516,144
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,684,300	4,391,300	1,293,000
長期借入金	516,833,334	568,000,000	△ 51,166,666
固定負債合計	522,517,634	572,391,300	△ 49,873,666
負債合計	524,310,537	572,668,059	△ 48,357,522
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	8,363,670,955	8,136,633,928	227,037,027
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(8,362,670,955)	(8,135,633,928)	(227,037,027)
2. 一般正味財産	254,585,764	254,585,764	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(231,953,000)	(231,953,000)	(0)
正味財産合計	8,618,256,719	8,391,219,692	227,037,027
負債及び正味財産合計	9,142,567,256	8,963,887,751	178,679,505

正味財産増減計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	250		
特定資産運用益			
市町村振興積立資産受取利息	159,681		
退職給付引当資産受取利息	1,420		
基金積立資産受取利息	16,406,290		
長期貸付金受取利息	52,782,999		
受取補助金等			
受取オータムジャンボ交付金	203,327,182		
受取サマージャンボ交付金	256,794,041		
受取全国協会等助成金	1,040,000		
受取寄付金			
受取寄付金	160,000		
雑収益			
受取利息	84,045		
雑収益	79,900		
経常収益計	530,835,808		
(2) 経常費用			
事業費	454,039,084		
給料手当	1,632,269		
退職給付費用	258,000		
臨時雇賃金	5,937,953		
福利厚生費	1,704,806		
旅費交通費	675,514		
通信運搬費	474,180		
消耗什器備品費	4,805,850		
消耗品費	113,743		
新聞図書購入費	76,040		
印刷製本費	371,673		
使用料及び賃借料	141,815		
諸謝金	9,854,111		
支払負担金(人件費)	7,000,000		
支払負担金(人件費以外)	1,185,450		
支払助成金	9,005,553		
支払交付金(サマー)	200,000,000		
支払交付金(オータム)	203,355,114		
研修事業委託費	1,095,570		
業務委託費	266,700		
借入金支払利息	5,967,083		
雑費	117,660		
管理費	76,796,724		
役員等報酬	740,000		
給料手当	6,529,072		
退職給付費用	1,035,000		
臨時雇賃金	651,829		
福利厚生費	751,868		
会議費	277,517		
旅費交通費	471,020		
通信運搬費	262,617		
消耗品費	105,817		
使用料及び賃借料	775,200		
委託費	1,465,680		
租税公課	10,400		
支払負担金(人件費)	3,000,000		
支払負担金(人件費以外)	6,270,000		
支払全国協会納付金	48,383,105		
広報宣伝費	6,047,087		
雑費	20,512		
経常費用計	530,835,808		
評価損益等調整前当期経常増減額	0		
基本財産評価損益等	0		
特定資産評価損益等	0		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	0		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
他会計振替額	0		
当期一般正味財産増減額	0		
一般正味財産期首残高	254,585,764		
一般正味財産期末残高	254,585,764		
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取サマージャンボ交付金	483,831,068		
一般正味財産への振替額	△ 256,794,041		
当期指定正味財産増減額	227,037,027		
指定正味財産期首残高	8,136,633,928		
指定正味財産期末残高	8,363,670,955		
III 正味財産期末残高	8,618,256,719		

※当年度より、「公益法人会計基準」(内閣府公益認定等委員会 平成20年4月11日(平成21年10月16日改正))を採用しているため、前年度及び増減欄の記載は省略している。

**正味財産増減計算書内訳表**  
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	250	250			250
特定資産運用益					
市町村振興積立資産受取利息	159,681	159,681			159,681
退職給付引当資産受取利息			1,420		1,420
基金積立資産受取利息	16,406,290	16,406,290			16,406,290
長期貸付金受取利息	25,263,789	25,263,789			25,263,789
受取補助金等			27,519,210		27,519,210
受取オータムジャンボ交付金	203,327,182	203,327,182			203,327,182
受取サマージャンボ交付金	208,410,936	208,410,936	48,383,105		256,794,041
受取全国協会等助成金	200,000	200,000	840,000		1,040,000
受取寄付金					
受取寄付金	160,000	160,000			160,000
雑収益					
受取利息	67,815	67,815	16,230		84,045
雑収益	43,141	43,141	36,759		79,900
経常収益計	454,039,084	454,039,084	76,796,724	0	530,835,808
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	1,632,269	1,632,269			1,632,269
退職給付費用	258,000	258,000			258,000
臨時雇賃金	5,937,953	5,937,953			5,937,953
福利厚生費	1,704,806	1,704,806			1,704,806
旅費交通費	675,514	675,514			675,514
通信運搬費	474,180	474,180			474,180
消耗什器備品費	4,805,850	4,805,850			4,805,850
消耗品費	113,743	113,743			113,743
新聞図書購入費	76,040	76,040			76,040
印刷製本費	371,673	371,673			371,673
使用料及び賃借料	141,815	141,815			141,815
諸謝金	9,854,111	9,854,111			9,854,111
支払負担金 (人件費)	7,000,000	7,000,000			7,000,000
支払負担金 (人件費以外)	1,185,450	1,185,450			1,185,450
支払助成金	9,005,553	9,005,553			9,005,553
支払交付金 (サマー)	200,000,000	200,000,000			200,000,000
支払交付金 (オータム)	203,355,114	203,355,114			203,355,114
研修事業委託費	1,095,570	1,095,570			1,095,570
業務委託費	266,700	266,700			266,700
借入金支払利息	5,967,083	5,967,083			5,967,083
雑費	117,660	117,660			117,660
管理費					
役員等報酬			740,000		740,000
給料手当			6,529,072		6,529,072
退職給付費用			1,035,000		1,035,000
臨時雇賃金			651,829		651,829
福利厚生費			751,868		752,004
会議費			277,517		277,517
旅費交通費			471,020		471,020
通信運搬費			262,617		262,617
消耗品費			105,817		105,817
賃借料			775,200		775,200
委託費			1,465,680		1,465,680
租税公課			10,400		10,400
支払負担金 (人件費)			3,000,000		3,000,000
支払負担金 (人件費以外)			6,270,000		6,270,000
支払全国協会納付金			48,383,105		48,383,105
広報宣伝費			6,047,087		6,047,087
雑費			20,512		20,512
経常費用計	454,039,084	454,039,084	76,796,724	0	530,835,808
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	231,953,000	231,953,000	22,632,764	0	254,585,764
一般正味財産期末残高	231,953,000	231,953,000	22,632,764	0	254,585,764
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取補助金等					
受取サマージャンボ交付金	435,447,963	0	48,383,105	0	483,831,068
一般正味財産への振替額	△ 208,410,936	0	△ 48,383,105	0	△ 256,794,041
当期指定正味財産増減額	227,037,027	227,037,027	0	0	227,037,027
指定正味財産期首残高	8,136,633,928	8,136,633,928	0	0	8,136,633,928
指定正味財産期末残高	8,363,670,955	8,363,670,955	0	0	8,363,670,955
<b>III 正味財産期末残高</b>	8,595,623,955	8,595,623,955	22,632,764	0	8,618,256,719

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

(1) 当協会は、当期から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について償却原価法(定額法)によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金:退職給付引当金については、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式で行っている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(南都銀行)	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
市町村振興積立資産				
定期預金(南都銀行)	231,953,000	0	0	231,953,000
基金積立資産				
普通預金(南都銀行)	543,785,928	511,270,402	256,794,041	798,262,289
普通預金(南都銀行)	0	200,000,000	0	200,000,000
定期預金(三井住友信託銀行等)	1,800,000,000	700,000,000	700,000,000	1,800,000,000
有価証券(3銘柄→2銘柄)	700,000,000	0	200,000,000	500,000,000
退職給付積立資産				
定期預金(南都銀行)	4,391,300	1,293,000	0	5,684,300
長期貸付金	5,659,848,000	541,900,000	620,506,000	5,581,242,000
小計	8,939,978,228	1,954,463,402	1,777,300,041	9,117,141,589
合計	8,940,978,228	1,954,463,402	1,777,300,041	9,118,141,589

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	—	—
小計	1,000,000	(1,000,000)	—	—
特定資産				
市町村振興積立資産	231,953,000	—	(231,953,000)	—
基金積立資産	3,298,262,289	(3,298,262,289)	—	—
退職給付積立預金	5,684,300	—	—	(5,684,300)
長期貸付金	5,581,242,000	(5,064,408,666)	—	(516,833,334)
小計	9,117,141,589	(8,362,670,955)	(231,953,000)	(522,517,634)
合計	9,118,141,589	(8,363,670,955)	(231,953,000)	(522,517,634)

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。  
 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
ノルウェー地方金融債	300,000,000	281,160,000	△ 18,840,000
スウェーデン地方金融公社債	200,000,000	185,040,000	△ 14,960,000
合計	500,000,000	466,200,000	△ 33,800,000

評価基準日:平成26年3月31日

6. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
サマージャンボ	奈良県知事	7,985,633,928	483,831,068	256,794,041	8,212,670,955	指定正味財産
オータムジャンボ	奈良県知事	19,902	203,335,212	203,330,000	25,114	流動負債
合計		7,985,653,830	687,166,280	460,124,041	8,212,696,069	—

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
市町村交付金事業への交付額計上による振替額	200,000,000
研修事業への助成額計上による振替額	8,410,936
全国協会への納付金額計上による振替額	48,383,105
合計	256,794,041

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,391,300	1,293,000	—	—	5,684,300

**財産目録**  
(平成26年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用・目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金 南都銀行神宮前支店	運転資金として	22,435,715	
	未収収益	定期等利息		1,989,952	
流動資産合計				24,425,667	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金 南都銀行神宮前支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	1,000,000
	特定資産	市町村振興積立資産	定期預金 南都銀行神宮前支店	同 上	231,953,000
		基金積立資産	普通預金 南都銀行神宮前支店	同 上	200,000,000
			定期預金 三菱UFJ信託銀行大阪営業部	同 上	400,000,000
			定期預金 三井住友信託銀行大阪中央支店	同 上	300,000,000
			定期預金 南都銀行神宮前支店	同 上	700,000,000
			投資有価証券 みずほ証券株式会社奈良支店 ノルウェー地方金融債	同 上	300,000,000
			スウェーデン地方金融公社債	同 上	200,000,000
			普通預金 南都銀行神宮前支店	サマージャンボ交付金を財源として、 1. 市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業に使用している。 2. 市町村が共同して行う市町村振興に資する事業に使用している。	798,262,289
			定期預金 三井住友信託銀行大阪中央支店	同 上	400,000,000
		退職給与積立資産	定期預金 南都銀行神宮前支店	事務局長に対する退職金支払のために備えたもの	5,684,300
		長期貸付金	長期貸付金	サマージャンボ交付金を財源として、市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業に使用している。	5,581,242,000
固定資産合計				9,118,141,589	
資産合計				9,142,567,256	
(流動負債)	未払金	研修助成金等に対する未払額 オータムジャンボ宝くじ交付金の市町村への未交付額(次年度交付)		1,767,789	
流動負債合計				1,792,903	
(固定負債)	退職給付引当金	事務局長に対するもの	事務局長に対する退職金の支払いに備えたもの	5,684,300	
	長期借入金	財団法人全国市町村振興協会	長期貸付事業における原資として	516,833,334	
固定負債合計				522,517,634	
負債合計				524,310,537	
正味財産				8,618,256,719	



# 監査報告書

平成 26 年 5 月 23 日

公益財団法人奈良県市町村振興協会  
理事長 東川 裕 様

監事

山下 保典 

監事

石崎 一登 

私たち監事は、当協会の平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの平成 25 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及び内容

私たち監事は、理事及び協会職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び協会職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、平成 25 年度にかかる事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、平成 25 年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

